

— 西宮市100周年記念・大手前学園創立80周年記念 —

2025年度
前期
公開講座

「西宮の100年を語る」



詳細はこちら

受講料
無料

第1回 4/12 (土)

「憩いと安住」の地 文教住宅都市・西宮を 未来へ

西宮市長 石井 登志郎 (いしい としろう)



西宮市は古くから日本有数の酒どころとして、また文教住宅都市宣言に象徴される「憩いと安住の地」として、多くの人々に愛され、支えられてきました。平成7(1995)年には阪神・淡路大震災による甚大な被害を受けましたが、市民の皆様とともに復興の歩を進め、近年では関西の住みたい自治体ランキングで7年連続1位を獲得するなど、魅力ある都市として発展を続けています。

令和7(2025)年4月1日に市制施行100周年を迎えるにあたり、私たちのまちの歴史を振り返り、持続可能な社会の実現に向けた未来への希望を皆様とともに語り合いたいと思います。

Profile

1994年慶應義塾大学総合政策学部卒業。同年4月株式会社神戸製鋼所に勤務。1999年University of Pennsylvania大学院公共政策課程修了、日本総合研究所副主任研究員。2009年8月衆議院議員。2013年Yahoo!Japan政策企画部フェロー。2018年4月より西宮市長。著書に「古典に学ぶ民主主義の処方箋」「モヤモヤが一気に解決！ 親が知っておきたい教育の疑問31」など。

第2回 5/10 (土)

米を笑いに！ ～西宮の地とともに～

公益財団法人白鹿記念酒造博物館 理事長
辰馬 健仁 (たつうま けんじ)



ユネスコ無形文化遺産に登録された「伝統的造り」、それは長年の酒造りの技と知識が受け継がれて現在に至っていることを評価され、2024年12月5日に晴れて登録されました。今後も酒造りをここ西宮で続けていくつもりですが、地元の支えがあつての地場産業です。

市制施行100年を機に、これまでとこれからを考えて参りたいと思います。灘五郷の中で、西宮郷、今津郷がある西宮市、地下水「宮水」も保護しつつ、どう発展させていくのか、常に知恵と交流、行動が大切だと思います。江戸時代から続く西宮での酒造り、この機会に新たな発見があれば幸いです。

Profile

1994年3月甲南大学法学部法学科卒業、株式会社三和銀行(現三菱UFJ銀行)を経て、辰馬本家酒造株式会社入社。2006年代表取締役社長、2020年取締役会長就任。2017年5月酒ミュージアム(公益財団法人白鹿記念酒造博物館)理事長就任。兵庫県にある世界一の日本酒の生産地「灘五郷」で『白鹿』の製造を続けつつ、日本酒文化の継承と、教育・文化事業にも注力する。

第3回 6/14 (土)

鳥瞰図からたどる 西宮の100年

西宮市立郷土資料館 館長
俵谷 和子 (ひょうたに かずこ)



西宮市鳥瞰図(郷土資料館所蔵)は、大正の広重とも称された吉田初三郎によって製作された大型の絵画資料です(昭和11年と昭和26年)。精緻な描写を特徴とする本絵画は、昭和8年の合併(今津町、大社村、芝村)、昭和26年の合併(鳴尾村、塩瀬村、山口村)後の市内の様子を視覚的に伝える歴史資料として貴重です。

初三郎作品は全国に数千点あるといわれ、近年は都市景観を広範囲に正確に記録した資料として再評価されています。本絵画を通して西宮の近現代を辿ります。

Profile

1999年、神戸女子大学大学院文学研究科博士後期課程単位修得退学。2010年、市立郷土資料館学芸員を経て2020年から現職(市立郷土資料館館長)。専門分野は宗教民俗学。著書に『高野山信仰と権門貴紳 -弘法大師入定伝説を中心に-』(単著、岩田書店、2010年)など。

第4回 7/12 (土)

「西宮神社100年の 歩みと広がり」

西宮神社 宮司
吉井 良昭 (よしき よしあき)



大正14年4月1日、西宮神社大前での市制施行奉告祭により「西宮市」は歩みを始めました。行政関係者や氏子代表の参集のもと賑々しく神事が執り行われ、続く祝賀会では新市民の歓喜の声が境内に満ち溢れました。

それから100年。屋根が葺替えられた本殿で令和7年4月1日に100周年奉祝祭を行います。神主が書き綴ってきた社務日誌を通して、社殿改築等の神社の歩み、また、えびす信仰の広がり各地の「西宮」(地名、神社名、石碑等)について紹介します。

Profile

1951年西宮生まれ。1974年國學院大學文学部史学科卒業。福岡県宮地嶽神社、奈良県春日大社を経て昭和58年西宮神社奉職。2004年4月より宮司。江戸期のえびす信仰の広がりについて研究。(一社)にしのみや観光協会、西宮市民まつりを通じて地域活動と関わる。

大手前大学・大手前短期大学 2025年度 前期 公開講座

開講日時

第1回

第2回

第3回

第4回

4/12 (土)

5/10 (土)

6/14 (土)

7/12 (土)

※各回10:00～11:30 (受付9:15～)

会場

大手前大学・大手前短期大学 さくら夙川キャンパス A棟教室

受講料

各回無料 (西宮市100周年記念・大手前学園創立80周年記念講座)

定員

各回200名 (先着順)

受講申込／受付期間

■全4回一括お申込みの場合
2025年2月10日(月)～3月31日(月)

■1回ごとのお申込みの場合
2025年2月10日(月)～
各講座実施月の前月末まで

申込方法

■Webサイトからのお申し込み
本学Webサイト
(<https://www.otemae.ac.jp/social/learning/lecture/>)または、QRコード「公開講座」サイト・申込フォームから必要事項をご入力の上、お申し込みください。

大手前大学 公開講座

公開講座サイト

■FAXでのお申し込み
受講申込用紙に必要事項を記入し、大手前シティカレッジ事務局 (FAX:0798-32-5147)へ送信してください。

お申し込みいただいた方には大手前シティカレッジ事務局より、受講のご案内をメールまたは郵送いずれかの方法でお知らせいたします。

- 注意事項
- 1.定員に達した時点で受付を終了いたします。

2.申し込み時にいただいた個人情報は、講座関係の連絡や大手前学園からの各種お知らせ以外には使用いたしません。

3.参加者による会場での写真・動画・音声の記録は禁止とさせていただきます。

4.お申し込み後にキャンセルされる場合は事前に大手前シティカレッジ事務局までご連絡ください。

5.駐車スペースはございませんので、お車でのご来学はご遠慮ください。

主催／お問い合わせ先 (平日 9:00 -17:00)

大手前大学・大手前短期大学
地域・社会連携室 大手前シティカレッジ事務局 ※土日祝日は閉室となります。
〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42
TEL:0798-32-7532 FAX:0798-32-5147 Email:occi@otemae.ac.jp

後援

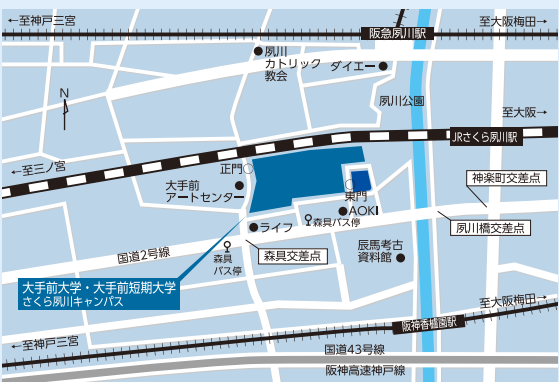
西宮市

協力

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

アクセス

JR「さくら夙川駅」/阪急「夙川駅」/阪神「香櫨園駅」より徒歩約7分



大手前大学・大手前短期大学 2025年度 前期 公開講座 受講申込用紙

※印は必須記入項目です。

フリガナ	性 別			※年 齢			
※氏 名	☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 未回答			☐ 10代	☐ 20代	☐ 30代	☐ 40代
※住 所	☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代 ☐ 80代以上						
※電話番号	FAX番号						
※メールアドレス							
※申込講座 (ご希望の講座に ☒ を入れてください)	一括でのお申し込み			☐ 全4回 (4月・5月・6月・7月)			
	1回ごとのお申し込み			☐ 4月講座	☐ 5月講座	☐ 6月講座	☐ 7月講座
★アンケートにご協力ください。今回、本講座を何でお知りになりましたか?該当する番号に○印をつけてください。(複数回答可)							
1. 本学Webサイト 2. 西宮市政ニュース 3. 新聞広告 4. コミュニティ誌 5. 事務局からの案内 6. 知人の紹介 7. 施設配架チラシ 8. その他()							

※この事業は、西宮市100周年記念まちなかにぎわい事業推進補助金の補助を受けて実施します。